

本市教育の展望に関する分野別キーワード

分野	キーワード	内容
学校教育	学力	学力の向上。英語力の育成（グローバルな視野）。深い学び、探求。
		「教育の米沢品質」の追求（大学や博物館・図書館との連携）
		知的好奇心、やり抜く力、粘り強さ、自制心の育成。
		読書による高い読解力、論理的・創造的思考力、問題解決能力の育成。
		自分に自信を持ち、夢や将来像に向けて努力できる人の育成。
	特別支援教育	体制づくりと保護者へのサポート。
	道徳	公共心、モラル、規範意識の定着。（家庭、保護者も）
	体験	人・地域との関わりによる体験活動の機会づくり。
	郷土愛	郷土史に詳しい先生による指導（市外出身の先生も多い）。
		上杉謙信、鷹山についての学び（講話等）。
	コミュニケーション	学びの本質の追求（自ら考え学ぶ姿勢：発表する機会づくり） ⇒ コミュニケーション能力の育成、新しい学びへの展開。
	不登校対策	幼・保・小・中の連携。
社会教育	生涯教育	高齢者の知識、技術等の社会への還元（仕組み）。
	コミセン	各講座への児童・生徒が参加しやすい環境づくり。 (地域交流⇒地元への愛着)
	家庭教育	家庭における生活習慣（家庭学習）の確立、社会的ルールの定着。
文化	芸術への触れ合い	幼い頃から本物の芸術・文化に触れさせる機会づくり。
	図書館の利用	図書館を核とした教育。
	生活文化	貴重な生活文化、食文化の継承、発信（一汁一菜など）。
	郷土理解	市外者の視点に立った郷土の良さの再認識。
スポーツ	生涯スポーツ	世代を超えて気軽にスポーツを楽しめる機会づくり。
		競技スポーツ偏重からの脱却（スポーツ愛好家的部活動の推進）。
		健康長寿推進との連携
	競技力	地域特性を活かした競技力向上（スキー・フェンシング等の振興）。
		幼少期からのアスリート育成への支援。
その他	地域の教育力	退職教員や様々な知識・技術を有する市民による児童等への講座の実施（週休日等）。⇒教育力の高さが移住・定住の促進に。（マグネット効果）
	米沢独自	米沢独自のスローガン（「がってしない」）
	遊び	遊びの重要性、機会づくり（小学生は「遊び」の中で学ぶものが多い。）。
	交流・連携	幼小中高大の連携（地元定着）。 違いを認めた交流（排他的風潮が強まっている現代）。